



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

コード番号 8462 URL <http://www.fvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 直人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 赤松 典昭

四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日

TEL 075-257-2511

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	124	74.8	△219	—	△223	—	△120	—
28年3月期第1四半期	71	△88.0	△66	—	△71	—	△21	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △226百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △53百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△16.98	—
28年3月期第1四半期	△3.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
29年3月期第1四半期	3,445	19.2	2,888	19.2		
28年3月期	3,330	23.5	2,722	23.5		

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 660百万円 28年3月期 781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の配当は、未定といたします。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想は行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 2社 (社名) 京都市スタートアップ支援投資事業 京都イノベーション育成投資事業有
 有限責任組合、ふくしま夢の懸け橋 除外 2社 (社名) 限責任組合、sohatsu1号投資事業有
 投資事業有限責任組合 投資事業有限責任組合

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	7,104,600 株	28年3月期	7,104,600 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,200 株	28年3月期	1,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	7,103,400 株	28年3月期1Q	6,315,201 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。
 なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に組替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
(1) 投資の状況	7
(2) 投資先企業の上場状況	7
(3) 投資事業組合の状況	8
(4) 四半期個別財務諸表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における株式市場は、4月に16千円ほどであった日経平均株価は、一時17千円台まで上昇したものの、その後上下動を繰り返しながら15千円台で着地しており、先行きの不透明感が拭えない状況にあります。新規上場市場においては、当第1四半期連結累計期間における新規上場社数が19社と、前年同期の22社と同程度の水準ではあるものの、株式市場の不透明感が今後の新規上場社数に影響を与える懸念があります。

このような環境の中、当社の投資先の新規上場はありませんでしたが、安定収入かつ将来のキャピタルゲイン獲得に結びつく新規ファンドの設立については、地域金融の取り組みとして、京都市スタートアップ支援投資事業有限責任組合とふくしま夢の懸け橋投資事業有限責任組合を設立しました。

また、新規ファンドの組成及び運営ファンドの規模拡大を推進するため、営業体制の強化及び当社事業のPR活動投資を進めております。それに伴い、経費は先行するものの、新規ファンドの設立により将来的な管理報酬及び成功報酬の獲得を目指します。

当第1四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、新規上場はなかったもののファンド期限の到来に伴い営業投資有価証券の売却を推進したことにより、売上高は124百万円(前年同四半期71百万円)と増収となりました。一方、営業投資有価証券の減損額が増加したこと、新規ファンドの組成推進に係る営業経費が増加したこと等により、営業損失は219百万円(同66百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は120百万円(同21百万円)と減益となりました。

(営業収益の内訳)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
営業投資有価証券売上高	55	77.6	103	83.0
コンサルティング収入	7	10.1	9	7.5
その他	8	12.3	11	9.5
合計	71	100.0	124	100.0

<営業投資有価証券売上高>

当第1四半期連結累計期間における営業投資有価証券売上高は、ファンド期限の到来に伴い未上場営業投資有価証券の売却を推進したことにより、103百万円(前年同四半期55百万円)と増加しました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	増減
営業投資有価証券売上高	55	103	48
営業投資有価証券売却額 (上場)	51	—	△51
営業投資有価証券売却額 (未上場)	0	92	92
営業投資有価証券利息・配当金	3	10	7
営業投資有価証券売上原価	0	39	38
営業投資有価証券売却原価 (上場)	33	—	△33
営業投資有価証券売却原価 (未上場) (係る投資損失引当金戻入額(△))	— (△32)	39 (—)	39 (32)
減損等 (係る投資損失引当金戻入額(△))	74 (△14)	195 (△15)	121 (△0)
投資損失引当金繰入額	△3	△1	1
営業投資関連損失(△)	△2	△115	△113

(注) 当第1四半期連結累計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、32.8%(前連結会計年度末30.9%)となりました。

<コンサルティング収入>

当第1四半期連結累計期間におけるコンサルティング収入による売上高は、9百万円(前年同四半期7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産、負債及び純資産の分析

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、3,445百万円(前連結会計年度末3,330百万円)となりました。その内訳は流動資産3,290百万円(同3,276百万円)、固定資産154百万円(同53百万円)です。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、557百万円(同608百万円)となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失120百万円を計上したこと、非支配株主持分が287百万円増加したこと等により、2,888百万円(同2,722百万円)になりました。なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である非支配株主持分等が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は660百万円(同781百万円)、自己資本比率は19.2%(同23.5%)になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、業績予想を行っておりません。詳細は、サマリー情報「3. 平成29年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、京都市スタートアップ支援投資事業有限責任組合及びふくしま夢の懸け橋投資事業有限責任組合を設立し、新たに連結子会社といたしました。また、当社の連結子会社であった京都イノベーション育成投資事業有限責任組合及びsohatsu1号投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、連結の範囲から除外しております。

この結果、平成28年6月30日現在では、当社グループは、当社、子会社19社、持分法適用関連会社3社により構成されることとなりました。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,981	2,139
営業投資有価証券	1,850	1,693
投資損失引当金	△571	△555
その他	16	12
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,276	3,290
固定資産		
有形固定資産	6	6
無形固定資産	7	6
投資その他の資産	39	141
固定資産合計	53	154
資産合計	3,330	3,445
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	85	85
預り金	6	7
賞与引当金	9	12
その他	45	23
流動負債合計	146	127
固定負債		
長期借入金	426	404
退職給付に係る負債	35	24
固定負債合計	461	429
負債合計	608	557
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,416	2,416
資本剰余金	1,128	1,128
利益剰余金	△2,761	△2,881
自己株式	△2	△2
株主資本合計	781	660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△0	△0
新株予約権	2	2
非支配株主持分	1,937	2,225
純資産合計	2,722	2,888
負債純資産合計	3,330	3,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	55	103
コンサルティング収入	7	9
その他の売上高	8	11
売上高合計	71	124
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	107	234
投資損失引当金戻入額(△)	△49	△16
その他の原価	49	56
売上原価合計	106	274
売上総損失(△)	△35	△149
販売費及び一般管理費	30	69
営業損失(△)	△66	△219
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
その他	4	0
営業外収益合計	4	0
営業外費用		
支払利息	4	4
その他	5	0
営業外費用合計	10	4
経常損失(△)	△71	△223
特別利益	-	-
特別損失		
事務所移転費用	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△72	△223
法人税、住民税及び事業税	2	0
法人税等合計	2	0
四半期純損失(△)	△74	△224
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△53	△103
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21	△120

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△74	△224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△2
その他の包括利益合計	21	△2
四半期包括利益	△53	△226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20	△121
非支配株主に係る四半期包括利益	△33	△105

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 投資の状況

当第1四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、7社、80百万円(前年同四半期9社、50百万円)となりました。また、当第1四半期連結会計期間末における投資残高は75社、1,797百万円(前連結会計年度末71社、1,954百万円)となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	32	6	69	6
社債等	17	3	10	1
合計	50	9	80	7

(注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
2. 金額及び投資企業数は、持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成28年6月30日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	1,685	62	1,543	65
社債等	269	17	253	17
合計	1,954	71	1,797	75

(注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
2. 金額及び投資企業数は、持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

(2) 投資先企業の上場状況

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

当第1四半期連結累計期間において上場した投資先企業はありません。

(3) 投資事業組合の状況

当第1四半期連結会計期間末の当社が管理・運営する投資事業組合は21組合、19,957百万円(前連結会計年度末21組合、19,707百万円)となりました。

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成28年6月30日)
投資事業組合出資金総額 (百万円)	19,707	19,957
投資事業組合数 (組合)	21	21

(注) 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。

a. 出資金総額が増加した投資事業組合

当第1四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の2組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
京都市スタートアップ支援投資事業有限責任組合	210	新規設立
ふくしま夢の懸け橋投資事業有限責任組合	200	新規設立
合計(2組合)	410	

b. 出資金総額が減少した投資事業組合

当第1四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の2組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	減少の理由
京都イノベーション育成投資事業有限責任組合	60	全財産の分配完了
sohatsu1号投資事業有限責任組合	100	全財産の分配完了
合計(2組合)	160	

(4) 四半期個別財務諸表

四半期財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い作成しております。

①四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,034	821
営業投資有価証券	501	432
投資損失引当金	△198	△198
その他	19	15
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	1,356	1,070
固定資産		
有形固定資産	6	6
無形固定資産	7	6
投資その他の資産	49	151
固定資産合計	63	164
資産合計	1,419	1,235
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	85	85
未払法人税等	12	1
前受金	51	23
賞与引当金	9	12
その他	18	22
流動負債合計	176	144
固定負債		
長期借入金	426	404
退職給付引当金	35	24
固定負債合計	461	429
負債合計	637	573
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,416	2,416
資本剰余金		
資本準備金	1,130	1,130
資本剰余金合計	1,130	1,130
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,765	△2,884
利益剰余金合計	△2,765	△2,884
自己株式	△2	△2
株主資本合計	779	660
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
評価・換算差額等合計	△0	△0
新株予約権	2	2
純資産合計	782	661
負債純資産合計	1,419	1,235

②四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高		
投資事業組合管理収入	77	39
営業投資有価証券売上高	1	33
コンサルティング収入	7	10
その他の売上高	1	0
売上高合計	86	83
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	4	66
投資損失引当金戻入額(△)	△1	△0
その他の売上原価	65	64
売上原価合計	69	130
売上総利益又は売上総損失(△)	17	△46
販売費及び一般管理費	30	67
営業損失(△)	△12	△114
営業外収益	4	0
営業外費用	10	4
経常損失(△)	△18	△118
特別利益	—	—
特別損失	0	—
税引前四半期純損失(△)	△18	△118
法人税、住民税及び事業税	2	0
四半期純損失(△)	△21	△119